



日高クリニック

院長挨拶	183
概 要	184
部署責任者一覧	186
医師一覧	186
職員数一覧	186
年次報告	187
看護部	187
事務部	189
在宅部	190
診療実績・業務実績統計	193

松本和博



平成30年の1月で、日高クリニック開院当時から22年間勤めてくれた矢野師長が勇退されました。今回は、精神的支柱であった矢野師長が退職された後、現在も日高クリニックを支えてくれている職員を中心に、平成30年の日高クリニックの概要を報告します。

診療部門は、今までと同様に小児科と内科一般を院長松本が担当しました。土曜午前のみ隔週で北岡名誉副院長に整形外科診療をお願いしました。診療を支える外来業務は、師長の小島看護師を中心に坂永看護師、須内看護師、井澤事務員、上村事務員が、1日平均56人の患者さんに対処してくれました。日高クリニックの2階に併設している老人デイ・ケア シルバーコスモスは、主任の森下理学療法士、副師長の下村看護師、竹村看護師が、介護職員と一緒に1日平均16人の利用者に質の高い介護、リハビリを提供しました。日高クリニックから徒歩数分のところにある日高ケアセンターでは管理者の山中ケアマネ、浜田ケアマネが、在宅での自立支援に向けたケアプランを作成しサービスの調整を図りました。グループホーム「ひだかの里」、通所介護「ひまわり」では施設長の小島看護師、管理者の森下主任が介護職員と一緒に、住み慣れた地域の住民としての生活が継続できるような介護を提供しました。さらに、外来、デイケア、グループホーム、居宅介護支援事業所が円滑に回るように縁の下の力持ちになっている尾原事務長がいます。

立地する日高村は、人口減少、少子高齢化が国の想定より早く進んでいます。平成30年度は、上半期の外来患者の減少、介護報酬改定に伴う介護報酬の引き下げ、慢性的な介護職員不足を補うための人件費の増加と予想以上に厳しい結果となりました。平成31年度は、医療、介護の質を保ちつつ、全ての見直しを図って、外来患者、デイケア利用者を増やす取り組みを考えていきたいと思っています。



日高クリニック



細木病院

細木ユニテイ病院

三愛病院
あうん高院
知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

概要

1. 理念・基本方針・目標

理念

利用者、家族、地域住民に対して、人権を尊重し、在宅ケアの専門職としての実践能力と質の高い医療・看護・介護サービスを提供する。

方針

- 1 患者さまの人権を守り、その人らしさを尊重した援助をし、個人情報の遵守に努める。
- 2 地域住民の疾病予防、健康増進を目的とした予防活動に努める。
- 3 職員間で個人情報の遵守に努め、情報を共有し、他事業所と連携・共働し、効果的なサービスを提供する。
- 4 地域住民のニーズに応え、個別性を重視した質の高いケアを提供する。
- 5 事故に対して、職員全員にて分析して業務改善を行う。そして自己啓発に努める。

2. 沿革

- 平成8年12月 「日高クリニック」開院
平成9年4月 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」開設
平成12年4月 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」開設
病後児保育「ワンパクひだか」開設
グループホーム「あったかホームかも」開設
平成16年2月 ヘルパーステーション「ひまわり」開設
平成17年1月 グループホーム「あったかホームひだか」開設
平成22年6月 通所介護「ひまわり」開設
平成23年3月 グループホーム「あったかホームかも」下分へ移設
平成23年6月 グループホーム「ひだかの里とんぼ」・「ひだかの里めだか」に名称変更
平成23年8月 「ひだかの里 めだか・とんぼ」を統合し、1事業所2ユニットになる
平成27年4月 「社会医療法人仁生会 日高クリニック」となる
平成29年3月 認知症カフェ「あったかカフェ」開設

3. 平成30年度の動き

- 6月：日高クリニック消防避難訓練実施（火災・避難確保・風水害想定訓練）
ひだかの里E V故障・緊急修理
7月：ひだかの里で災害時炊き出し訓練・防火器具取り扱い訓練実施
8月：ひだかの里・日高ケアセンター建屋LED化工事完了
ひだかの里駐車場、大雨により土砂流出補強工事完了
10月：日高クリニックホームページリニューアル
インフルエンザワクチン予防接種開始
ひだかの里家族会総会開催
日高クリニック職員親睦ウォーキング会開催（開催地：天狗高原）
12月：ひだかの里家族会忘年会開催
インフルエンザワクチン大量不足により予防接種活動に支障が出る
1月：日高クリニック外来待合エアコン故障・緊急修理
2月：総合診療特任指導医講習会参加（松本院長：大阪府）
ひだかの里福祉避難所トリアージ災害訓練講習会開催
3月：日高クリニックで仁生会新人事制度説明会開催（金子人事部長）
高知県中央西福祉保健所主催、視察研修参加（尾原事務長：山口県）

4. 附属施設

診療部門	日高クリニック
通所リハビリテーション	老人デイ・ケア「シルバーコスモス」
居宅介護支援事業所	日高ケアセンター
グループホーム	ひだかの里
共用型認知症対応型通所介護	通所介護「ひまわり」(ひだかの里内に併設)
病後児保育	ワンパクひだか

5. 各施設について

1) 日高クリニック

①敷地面積、建物面積

敷地面積：777㎡

建物面積：372㎡

②施設の内容（各階の目的、機能別）

2 F	通所リハビリテーション老人デイ・ケア「シルバーコスモス」、厨房、浴室、病後児保育室「ワンパクひだか」
1 F	診療室、処置室、検査室、エコー室、X線撮影室、理学療法室、受付、事務室、待合室

③標榜科目

小児科、内科、整形外科

④許可病床数 無床

2) その他の附属設備について

	敷地面積、建物面積	施設の内容	施設基準	
老人デイ・ケア 「シルバーコスモス」	敷地面積：777㎡ 建物面積：171.5㎡	【通所リハビリテーション】 デイルーム・厨房・トイレ 浴室・リハビリテーション室	1単位 定員37名	
日高ケアセンター	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：20㎡	【居宅介護支援事業所】	介護ケアマネジメント 介護予防ケアマネジメント	
ひだかの里 (2ユニット)	めだか	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム】 1階：9室 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員9名
	とんぼ	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：229.06㎡	【グループホーム】 1階：2部屋 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室 2階：7部屋 洗面所・トイレ エレベーター	定員9名
	通所介護 「ひまわり」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム等活用型認 知症対応型通所介護】 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員3名(1日) 営業日：火曜日・水曜日・金 曜日・土曜日・日曜日 サービス提供時間： 午前9時から午後4時30分
ワンパクひだか (病後児保育)	隔離室 5.28㎡ 観察室・安静室 10.5㎡ 保育室 28.5㎡		1カ所 定員2名	

※「通所介護ひまわり」は「めだか」の建物を使って認知症デイサービスを行っています。

部署責任者一覧

平成31年 3月31日現在

診療部	
院長	松本和博
看護部	
看護師長	小島すみ江
在宅部	
シルバーコスモス管理者	森下将多
日高ケアセンター管理者	山中由美子
ひだかの里管理者	森下小百合
通所介護ひまわり管理者	
事務部	
事務長	尾原 団

医師一覧

平成31年 3月31日現在

小児科・内科	松本和博
整形外科	北岡和雄

職員数一覧

平成31年 3月31日現在

医師	2	看護補助者（ヘルパー）	13
看護師	5	保育士	3
准看護師	1	幼稚園教諭	1
理学療法士	1	事務員	3
介護支援専門員	4	車輛班	2
社会福祉士	1	計	44
介護福祉士	8		



グループホーム「ひだかの里 めだか」



グループホーム「ひだかの里 とんぼ」

📁 看護部

● 外 来

1 概要

看護師長：小島 すみ江
 構成職員：看護師 3名
 准看護師 1名
 合計人数 4名



2 平成30年度 目的・目標

1. 個性性を重視し安全・安心な医療・看護サービスが提供できる
 2. 関係機関と連携をとりながら地域に貢献できる
 3. 住民の疾病予防、健康管理を目的とした予防活動に努める
 4. 個人情報保護の遵守に努め、情報を共有し、効果的なサービスを提供できるように努める
 5. 災害対策に対して訓練の実施と役割を認識し行動できるように努める
 6. 健全で安定した効果的な事業運営に努める
3. 糖尿病や高血圧など慢性化する疾患患者さんには手帳を渡し経過観察を行い、特定健診の受診を勧めた
 4. 個人情報の適切な取り扱いや守秘義務に努めた
 5. 消防訓練と避難確保計画訓練を行い、実際、車椅子駆動にて避難経路を移動した
 6. 節電・節水や薬品・消耗品の在庫をなくすように備品管理を行った

3 活動内容・目標達成状況

1. 感染流行時、予防接種や健診目的にて来院される方々に対しては、個室対応などの処置をとり、感染が疑われる患者さまにはマスク着用など感染予防対策をとった
2. 日高村健康増進計画など地域で行われる疾患予防活動には積極的に参加した

4 次年度の課題

後期高齢者や認知症・医療処置を必要とする方々や慢性疾患にて通院をされる方々、また、介護支援を必要とする方々の増加に対応できるよう地域や他部所との連携を行い、地域医療を目指した日高クリニックとして努力していく。

平成30年度 予防接種

月	インフルエンザ	四種混合	二種混合	MR	肺炎球菌	ヒブ	小児肺炎球菌	日本脳炎	BCG	B型	水痘	おたふく	ロタ	月間合計
4	0	17	3	11	14	13	12	16	0	11	8	6	15	126
5	0	13	1	12	9	12	13	15	0	10	4	7	3	99
6	0	10	0	7	6	9	11	11	5	5	9	8	1	82
7	10	13	1	7	5	13	10	7	3	10	0	4	2	85
8	0	10	3	7	2	10	10	13	4	6	8	1	1	75
9	0	10	1	10	4	11	11	10	3	13	8	0	1	82
10	199	11	3	8	2	13	13	12	3	12	8	3	5	292
11	404	5	1	4	9	9	9	8	1	12	2	3	8	475
12	294	16	3	2	8	22	23	8	1	14	2	1	7	401
1	51	13	0	6	2	11	11	1	6	7	4	4	5	121
2	4	16	0	4	4	12	12	1	4	9	3	1	3	73
3	0	12	5	15	14	8	8	26	7	10	10	5	1	121
年間合計	962	146	21	93	79	143	143	128	37	119	66	43	52	2,032

平成30年度 看護師業務表

月	内科	小児科	整形外科	細木病院紹介	他医院紹介	EKG	X-P	エコー	B1	生化	検尿	往診	注射	ワクチン	インフル	点滴	骨密度	特定健診	検診
4	592	320	22	2	8	8	28	0	97	52	29	0	18	116	0	19	2	0	乳児健診
5	585	353	24	3	16	8	37	2	112	45	36	0	30	99	0	22	0	1	1.6歳児健診
6	600	328	35	4	20	10	42	0	115	77	47	0	33	82	0	36	4	6	3歳児健診
7	591	327	25	2	15	16	43	3	150	85	64	0	33	75	0	38	2	3	乳児健診
8	524	326	36	2	8	6	29	1	105	43	49	0	37	75	0	28	3	1	1.5歳児健診
9	593	467	39	1	14	5	30	0	113	41	41	0	24	82	0	15	1	1	3歳児健診
10	699	582	26	2	15	8	26	1	115	37	31	0	24	93	199	20	0	3	乳児健診
11	742	564	27	1	17	2	30	2	126	46	38	0	14	71	404	21	2	5	1.5歳児健診
12	766	566	31	0	14	4	30	3	124	36	27	0	16	107	294	28	2	1	3歳児健診
1	702	495	25	0	21	1	17	0	90	52	30	0	14	70	51	18	2	2	乳児健診
2	645	487	28	1	15	5	29	1	114	75	29	0	21	69	4	19	7	1	1.5歳児健診
3	661	449	44	0	14	15	49	0	123	85	57	0	25	121	0	20	0	8	3歳児健診
合計	7,700	5,264	362	18	177	88	390	13	1,384	674	478	0	289	1,060	952	284	25	32	

その他 日々、マイコプラズマ抗原キット、ストレプト、アデノ、RS、RSインフルエンザ、ヒトメタニューモ検査など実施している。

(文責：看護師長 小島 すみ江)

細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あづみ高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

● 総務・医事

1 概要

事務長：尾原 団

構成職員：事務 1名
医療事務 2名
合計人数 3名



2 活動内容・目標に対する達成状況

- ・診療報酬・介護報酬の請求業務を実施。
- ・日高クリニック介護事業所の介護保険改正など各種届け出を実施。
- ・近隣地域への認知度向上を図るため、佐川町・いの町広報誌への広告掲載を実施。
- ・日高村が開催するふくしふれ愛運動会など、地域密着イベント活動に参加。
- ・職員採用に携わるハローワーク・ふくしのお仕事など各機関への公募申請。
- ・現任介護職員など養成支援事業制度を利用しツクイスタッフより無償で派遣職員要請。
- ・職場における職員間レクリエーションの企画運営・実行。
- ・外来無料送迎バスの運行（平成30年度実績延べ利用者208名※毎週月金運行）。
- ・ひだかの里・日高ケアセンター天井照明LED交換工事の実施・現場立ち会い。
- ・施設内外における修繕などに関する業者発注および進捗状況の確認・現場立ち会い。
- ・消防訓練・災害訓練の実施や、施設全体の消防設備の維持管理を実施。

- ・外来および介護事業所の増収・利用者増加。
- ・慢性的に不足する介護職員の募集活動を実施。
- ・法人内における事務職員応援態勢の強化。
- ・全施設照明LEDへの交換、老朽化の進む施設・設備の維持管理。

4 まとめ

平成30年度決算では事業収益が予算を達成することができなかった。日高村周辺の少子高齢化や感染症の不流行が響き上半期は前年実績を下回る外来患者数となった。

下半期ではインフル流行などが例年通り発生したがワクチン不足による影響で外来実績が伸び悩んだ。慢性的に不足する介護職員の不足も深刻であった。

次年度は引き続き周辺町村への広報活動を実施し認知度向上を図る。また働きやすい職場環境を整備するとともに、各部署の協力を得ながら増収対策を図り、経費節減にも努め利益の確保を図る。

3 今後の課題

- ・新元号移行への各種事務処理。

（文責：事務長 尾原 団）

在宅部

● 日高ケアセンター

①概要

管理者	山中 由美子
構成職員	主任介護支援専門員 1名 介護支援専門員 1名 合計人数 2名

②目標

1. 他事業所・多職種と連携を図り、自立支援に向けたケアプランを提供しサービス調整を行う。
2. 個人情報保護の徹底に努める。
3. 災害時の具体的な対応を意識し実践につなげる。
4. 内外的な研修に積極的に参加し、適切なマネジメントの質向上を目指す。
5. 給付管理件数を伸ばし安定した運営が行われるよう努める。

③活動内容・目的達成状況

1. 医療との連携強化に努め入退院時には情報共有を行い、カンファレンスへも積極的に参加を行った。専門的見地での意見を求めケアプランに反映するよう心掛けた。
2. 秘密保持の徹底、個人情報の取り扱いには細心の注意を払い適切に行った。
3. 地域での防災・災害訓練に参加し、事業所としての行動や災害時のマニュアルの見直しを行った。
4. 専門職としての知識や技術の習得を目標に研修に



は個々で参加し自己研鑽に努めた。地域ケア会議・事例検討会への事例提供も行いマネジメント能力の向上に努めた。

5. 給付管理件数は包括や病院からの紹介も多くあったが、施設入所への移行も多く横ばい状態であった。

④今後の課題・まとめ

高齢者人口の増加と同時に65歳以上の認知症高齢者の増加が予測されている。住み慣れた地域で自分らしく安心して生活を継続していくために、地域での認知症の理解や見守り・生活支援の体制など、地域でできる手助けや支えあいの活動を展開し認知症の人にやさしいまちづくりを、地域住民・行政とともに取り組んでいきたいと思う。

(文責：主任看護師 山中 由美子)

● 老人デイ・ケア シルバーコスモス

①概要

主任理学療法士	森下 将多
構成職員	看護師 2名 理学療法士 1名 介護福祉士 1名 2級ヘルパー 2名 介護職員初任者 1名 厨房 1名 車両班 2名 合計人数 10名



②活動内容・目標達成状況

1. 利用者さまに対し尊厳を持って看護・介護・リハビリテーションを提供する。
- ・他事業所の見学などを行い、運動項目やレクリ

エーションの充実などを行ってきた。

2. 安心・安全なサービスを提供するため、根拠を持った対応を行い、スタッフ間での連携を強化する。
- ・インシデント発生時や日々の業務での課題など

で、ミーティングをその都度行って対策を検討して共有した。

3. 健康管理を行う。
 - ・医師、家族、担当ケアマネに連絡し、早めの対応を行った。
4. 個人情報の遵守に努める。
 - ・利用者個々の情報は外部に話をしないように努めた。
5. サービスの質的向上を目指し、研修会に参加するなど情報収集を行い、新しい取り組みを考えていく。
 - ・研修会の参加・伝達を実施し、利用者に還元できるように個々のスタッフも意識するように努めた。
6. ミーティングなどを積極的に行い、全員で業務改善を行う。
 - ・ミーティングは随時行い、全員で共有し、個々の案も実行するように努めた。
7. 地震・火災避難訓練を継続する。
 - ・定期的に避難訓練は継続して実施できた。
8. 平成30年度の介護報酬改定にあたり、システムの変更を行う。
 - ・介護報酬の変更や計画書などの書式変更など不備なく行うことができた。

3課題

1. 前年度と比較すると、当日体調不良や用事で休ま

(文責：理学療法士 森下 将多)

● グループホーム「ひだかの里」

1概要

施設長：小島 すみ江
 管理者：森下 小百合
 構成職員：介護支援専門員 2名
 社会福祉士 1名
 介護福祉士 10名
 介護従事者 11名
 合計人数 24名
 医療連携：小島 すみ江・下村 恵美
 (日祝日夜間は輪番制)



2平成30年度の目標

1. 入所者さまの意思および人格を尊重し、常に入所者さまの立場に立った介護に努める。
2. 入所者さまが安心して生活を送れるように、主治医・看護師との連携を強く健康管理をする。
3. 認知症予防カフェ・地域行事の参加を通じて、入所者さまが地域の一員として生活の継続ができる支援をする。
4. 個人情報を適切に取り扱い、個人情報の保護に努



デイケア車輛班

- れる方が多く、利用頻度の多い利用者が終了となる傾向にあり、利用者数の減少がみられた。
2. 短時間のデイケア利用のニーズはあるが、送迎する人員問題で対応しきれないことがあった。

4まとめ

平成30年度の介護報酬改定には対応することができた。取り組みとして、運動には力を入れており、運動機能は維持できている利用者も多いが、全体的には利用者減になってしまったことが課題である。今後はできるだけ短時間のデイケア利用ニーズやりハピリ希望の利用者に対応できるように検討していきたいと考えている。

神社の大祭への参加や、ふくしふれ愛運動会への参加により、地域の方々や世代間の交流の支援ができた。「福祉避難所」「こども110ばんのいえ」の指定を受け、地域での役割を持っている。

目標に対する達成状況

主治医・医療連携看護師と連携し、異常の早期発見に努めた。地震・土砂崩れ・水害の訓練を定期的に行い、施設での防災意識の定着と防災機能の向上を目指している。「認知症予防あったかカフェ」を定期的に行い、地域の方々の集いの場の提供と認知症の家族の方の相談の場となっている。

4 今後の課題

地域密着型事業所として災害時の対応の強化と、地域住民への情報提供機能の場としての運営推進会議の活用を目指す。

5 まとめ

入所者さまの意思を尊重し、住み慣れた日高村で生活できる支援を目指す。地域密着型事業所としての役割を果たし、地域での認知症の拠点を目指す。

(文責：管理者 森下 小百合)

● 地域密着型通所介護「ひまわり」

1 概要

管理者：森下 小百合
 構成職員：担当職員 1名
 (グループホームひだかの里職員兼務)
 合計人数 1名
 利用者定員：3名
 開催日：日、月、火、水、金、土

2 平成30年度の目標

1. 個々の利用者さまのニーズに対応する。
2. 認知症進行予防のために、作業提供や交流支援をする。
3. グループホームひだかの里と共同し、災害対策をする。

3 活動内容

グループホーム共用型のデイサービスならではの特徴をいかし、個々の利用者さまの状態にあわせ個別対応をしている。他の事業所では受け入れが難しい利用者さまについても、柔軟な対応をすることで、居場所となられている。グループホームひだかの里との共同で、災害訓練に定期的に取り組んでいる。

4 まとめ

認知症になっても住み慣れた自宅で、その人らしい生活が継続していただける支援を、引き続きしていく。

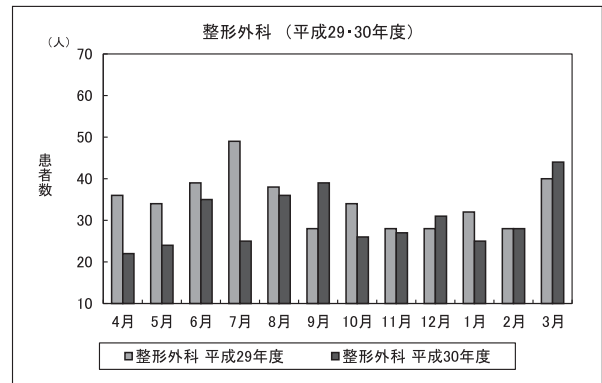
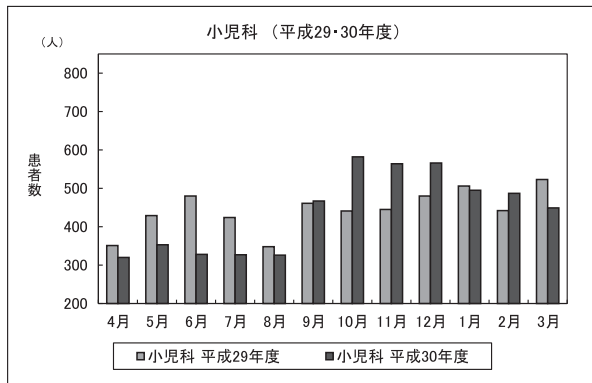
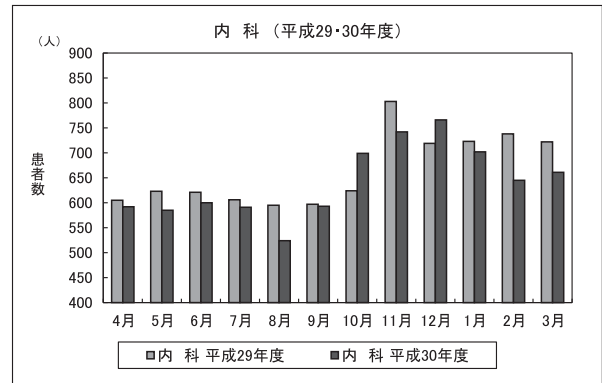
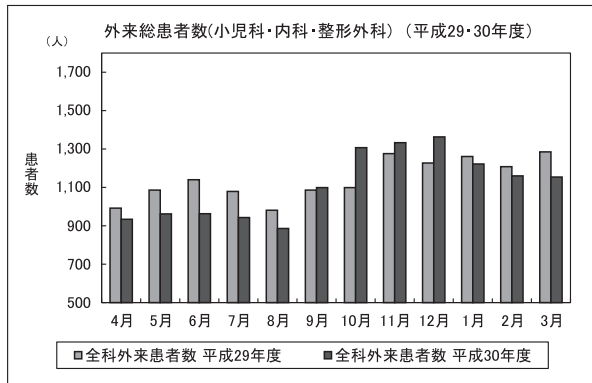
(文責：管理者 森下 小百合)

日高クリニック

■ 外来 業務実績

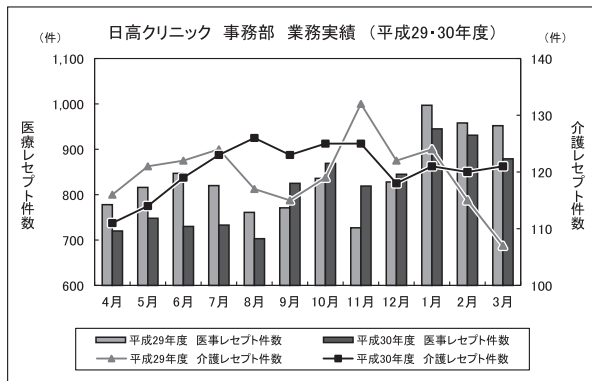
病棟形態	平成30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
外来	小児科(人) (1日平均)	320 (16.0)	353 (18.6)	328 (14.9)	327 (15.6)	326 (15.5)	467 (24.6)	582 (27.7)	564 (28.2)	566 (28.3)	495 (26.1)	487 (25.6)	449 (21.4)	438.7 (21.9)
	内科(人) (1日平均)	592 (29.6)	585 (30.8)	600 (27.3)	591 (28.1)	524 (25.0)	593 (31.2)	699 (33.3)	742 (37.1)	766 (38.3)	702 (36.9)	645 (33.9)	661 (31.5)	641.7 (31.9)
	整形外科(人) (1日平均)	22 (11.0)	24 (12.0)	35 (11.7)	25 (12.5)	36 (18.0)	39 (13.0)	26 (13.0)	27 (13.5)	31 (15.5)	25 (12.5)	28 (14.0)	44 (14.7)	30.2 (13.5)
	公費予防接種(人) (全種※インフル含まず)	46	37	45	39	47	34	40	18	35	20	23	59	36.9
	全科外来患者数(人) (1日平均)	934 (46.7)	962 (50.6)	963 (43.8)	943 (44.9)	886 (42.2)	1,099 (57.8)	1,307 (62.2)	1,333 (66.7)	1,363 (68.2)	1,222 (64.3)	1,160 (61.1)	1,154 (55.0)	1,110.5 (55.3)

※整形外科は土曜日午前中のみ診察のため土曜日回数による1日平均。全科外来患者数は営業日数による1日平均。



■ 事務部 業務実績

施設形態	平成30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
医事課・ 総務課	医事レセプト件数	720	748	730	733	703	825	869	819	845	945	931	879	812.3
	介護レセプト件数	111	114	119	123	126	123	125	125	118	121	120	121	120.5



※介護レセプト件数: デイケア・
通所介護・グループホーム・
居宅介護支援事業所の合計請
求件数

細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あつん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

■ 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」 業務実績

施設形態	平成30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
居宅介護支援事業所	介護給付利用者数(人)	44	45	46	49	50	45	46	47	44	44	44	44	45.7
	予防給付利用者数(人)	10	8	10	10	9	12	11	9	7	10	12	11	9.9
	合計	54	53	56	59	59	57	57	56	51	54	56	55	55.6

■ 通所リハビリテーション 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」 業務実績

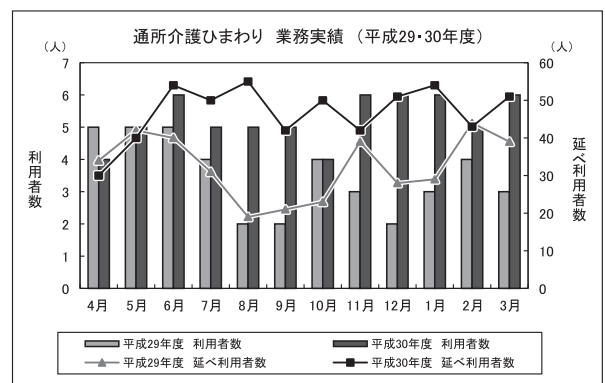
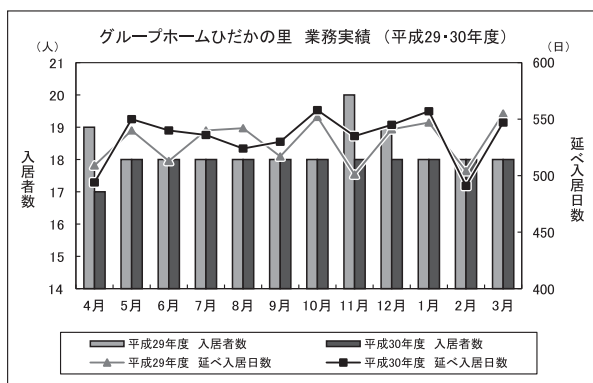
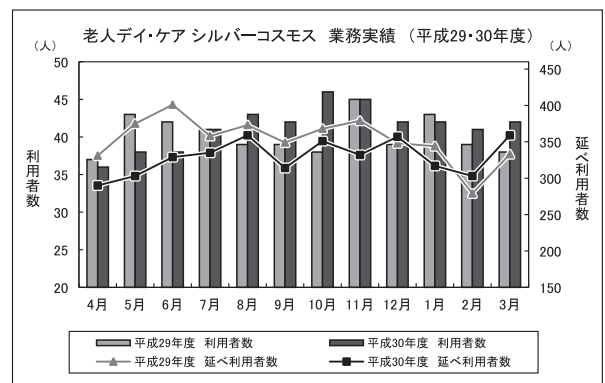
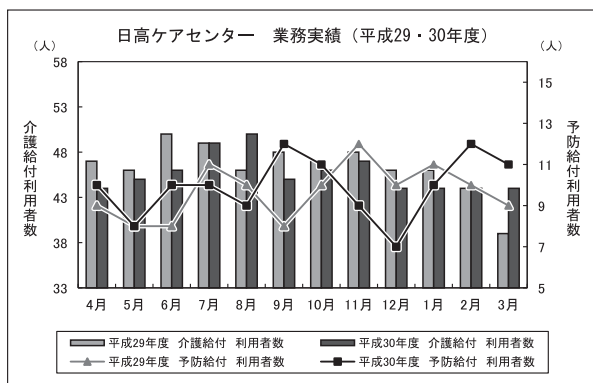
施設形態	平成30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所リハビリテーション	利用者数(人)	36	38	38	41	43	42	46	45	42	42	41	42	41.3
	延べ利用者数(人)	290	303	329	335	359	314	351	332	357	317	303	359	329.1

■ グループホーム「ひだかの里」 業務実績

施設形態	平成30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
グループホーム(2ユニット)	入居者数(人)	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17.9
	延べ入居日数(日)	494	550	540	536	524	530	558	535	545	557	491	547	533.9

■ 通所介護「ひまわり」 業務実績

施設形態	平成30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所介護	利用者数(人)	4	5	6	5	5	5	4	6	6	6	5	6	5.3
	延べ利用者数(人)	30	40	54	50	55	42	50	42	51	54	43	51	46.8



細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あうん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会